

いざ！という時のために・・・

避難所運営ゲーム

HUG

講座開催団体 募集中！



大規模災害が発生した際、家屋倒壊・浸水・焼失などにより自宅では生活できない人々が一定期間、生活する場所として「避難所」が開設されます。

避難所の運営は、避難者自身と自主防災組織が主体となって行います。いざ！という時、一定期間とはいえ様々な人々の生活の場となる避難所を、誰も排除することなく運営するためには、避難所で起こる問題の解決力と即応力を養っておくことが重要です。

そこで、静岡県が開発した「HUG（避難所運営ゲーム）」を通して、避難所運営を模擬体験し、学びたいという団体を募集します。

自主防災組織である町会・自治会の方々はもちろん、教育機関、企業、災害に関心のある団体等を対象に、無料でHUG講座を開催していますので、ぜひお気軽にお問合せ・ご応募ください！

「HUG」ってどんなゲーム？

避難者の年齢、性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また、避難所で起こる様々なトラブルにどう対応していくかを体験できるゲームです。ゲームを通して、災害時の対応や平時からのつながりや、備えの大切さを学びませんか？

●募集対象：原則、北区内にある以下の団体

町会自治会、企業、学校、災害に関心のある団体等

※過去実施先：町会自治会、区立小学校（6年生）、地域包括ケア連絡会、区職員、高齢者あんしんセンター職員、私立中学・高等学校、大学、病院など

●人数：1回あたり15名～45名程度

●費用：無料

●場所：相談の上決定

●日時：相談の上決定（月曜、祝日、年末年始除く）

●所要時間：2時間30分程度（推奨） ※1時間30分程度から相談可

●その他：「地震編」「水害編」2種のHUGがあります。ご希望のバージョンを選択ください。

●申込・問合せ：北区NPO・ボランティアぷらざ

TEL：03-5390-1771 メール：plaza@kitaku-vplaza.tokyo.jp

